

2. 穴詰まり対策について (2) 常用洪水吐きの閉塞対策

常用洪水吐きの閉塞対策として、鋼製スクリーンを設置します。
洪水後の流木や土砂、平常時のゴミ等については、管理(日ごろの巡回やカメラによる監視)の徹底により速やかに撤去いたします。

さらに、上流部において流木や土砂、ごみ等を捕捉する設備の設置を検討します。

具体的な構造は、最新事例の継続的な調査や仮設実験等を行いながら決定していきます。

(今後の常用洪水吐き閉塞対策イメージ)

洪水時
【前回提案】 鋼製スクリーンの設置

洪水時 平常時
上流部へ流木捕捉工を設置

川辺川(熊本県)の例

平常時
くし状の捕捉設備等の設置

やな茶屋最上(最上町)の例

維持管理【前回提案】
管理用道路を使用した撤去作業

(流木、土砂、ゴミ対策の効果検証実験)

- 本体工事期間中に、効果的な流木対策等を検討するための実験を行います。
- 実験は漁協の参画を得て進めます。

維持管理【前回提案】 カメラによる監視の徹底

監視カメラの画像の例(温海川ダム・鶴岡市)